



だまされないで! 銀行を装ったSMSに要注意!!



銀行をかたってSMS^{*}を利用しインターネットバンキングの暗証番号やワンタイムパスワード等を盗み取ろうとする事案が起きています。

SMSで送られたURLをクリックすると、銀行を模した偽のホームページに誘導され、暗証番号等の個人情報が盗まれてお金をだまし取られることがあります。

※SMS(ショートメッセージサービス)…携帯電話番号を宛先にして、メッセージを送受信するサービス

事例 (※SMSが届きます)



URLをクリックしてしまうと…

銀行の公式ホームページを装った画面が表示され暗証番号等の入力を求められます。

※注意※

『翌日に失効』など対応を急がせるような言葉に気を付けましょう!

さらに最近 は

ワンタイムパスワードの入力を求められることもあります。



入力するとワンタイムパスワードが盗まれ、ワンタイムパスワードによる取引ができなくなることもあります。

ポイント

- ・国内の主要な銀行では、SMSからホームページに誘導し、暗証番号等の入力を求めることはありません。
- ・銀行からURLが記載されたSMSを受信した場合は、公式ホームページで確認を!!
- ・SMSに記載のURLをクリックし、偽のホームページで暗証番号等個人情報を入力してしまった場合は、銀行に口座情報の確認とパスワードの変更を!!



被害に遭わないために

- SMSやメールに書かれているURLを不用意にクリックしない。
- 暗証番号やワンタイムパスワードなど大切な情報を不用意に入力しない。
- ブックマーク等を活用し取引銀行の公式ホームページからアクセスする。